



キャリアナビゲーター通信



2025/5/14

有松中学校生徒、保護者の皆様へ

キャリアナビゲーター
斎藤 照代

新緑の美しい季節になりました。新しい学年の生活にも慣れてきた頃かと思います。

さて、この一年でみなさんがやってみたいこと、挑戦したいことは何ですか。自分のよさや得意なことを見つめ直し、今どんなことに力を入れていきたいか考えてみるとよいと思います。

この一年の学習や経験が皆さんのキャリアとして積み上がっていきます。一年後に、周りの景色の見え方が少し違って感じられるようになったら、それが成長です。



三人の石切職人の話

旅人は、ある村を訪れました。

村では、三人の石切職人が、作業をしています。何やら、大きな建物を建築しているようです。

旅人は尋ねました。

「あなた方は、何をしているのですか？」

一人目の男は答えました。

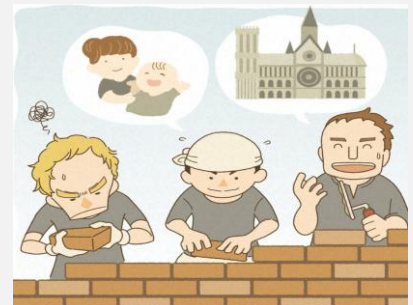
「カネを稼いでいるんだよ」

二人目の男は答えました。

「私は、国一番の石切職人になるために、技術を磨いているのです」

三人目の男は答えました。

「私は、村人の皆さんの憩いの場所となる、教会を建築しているのです」



三人ともそれぞれに働く理由がありますね。

10年後この三人の職人はどうなっているでしょう？

働くって
どういうこと？



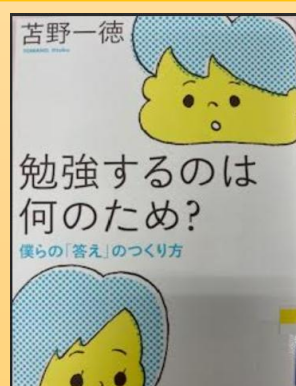
何のために働く？
どう働く？

図書室に新しく キャリアに関する本が 入りました

キャリアナビのおすすめ



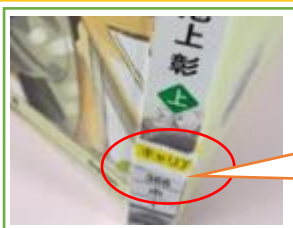
『僕たちはなぜ働くのか 上』監修 池上彰
◆中学2年生の主人公は将来のことを考えると不安で仕方ないです。でも、ある本を読むことで働くことについて考え、自分のことが分かっていきます。漫画と解説で読みやすく読んでいるうちに、今やるべきことに気付くかもしれません。



『勉強するのは何のため?』著者 苦野一徳
◆「なんで勉強しなきゃいけないの?」って思ったことはありませんか。はっきり言って正解はないと思います。でも、自分なりの答えが見付ければ一歩前に進めますよね。この本にはその考え方、見付け方のヒントが書かれています。



『ジブン未来図鑑』シリーズ ポプラ社
◆自分の好きなこと、得意なことが分かっている人におすすめの本です。自分に向いている仕事は何か、その仕事をしている人はどんな一日を過ごしているのかを詳しく知ることができます。自分の夢が具体的になってくると思います。



キャリアに関する本に**キャリア**のシールを貼りました。このシールが貼ってある本は、キャリアの本棚に返却してくださいね。

すてきな本との出会いで新しい自分や働くことの意味を見付けられるかもしれませんね。

